



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社サイトリ細胞研究所
コード番号 3750 URL <https://www.cytori.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀江 聡寧

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 藤村 剛

TEL 03-6860-5701

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,651	58.9	515		601		722	
2022年3月期第3四半期	1,039	16.5	295		270		61	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 722百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 61百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	80.95	
2022年3月期第3四半期	6.97	6.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	14,077	2,993	19.7	311.18
2022年3月期	16,006	3,716	21.9	392.12

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,778百万円 2022年3月期 3,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の配当予想につきましては未定としております。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,260	144.1	320		140		20		2.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
除外2社(社名) 都立大学1匿名組合、都立大学2匿名組合
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	8,929,419 株	2022年3月期	8,929,419 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	875 株	2022年3月期	700 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	8,928,555 株	2022年3月期3Q	8,797,473 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年12月31日)のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大があったものの、感染対策と社会経済活動の両立が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、原材料価格の高騰、インフレの進行等、先行き依然不透明な状況が続きました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、事業基盤の整備・拡充、ならびに事業領域における競争力強化、収益性の向上に注力し、積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における連結売上高は1,651百万円(前年同四半期比58.9%増)、営業損失は515百万円(前年同四半期 営業損失295百万円)、経常損失は601百万円(前年同四半期 経常損失270百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は722百万円(前年同四半期 親会社株主に帰属する四半期純利益61百万円)となりました。

なお、連結子会社のデューイ(株)が都立大学Ⅰ匿名組合及び都立大学Ⅱ匿名組合に出資しておりましたが、当社グループの経営戦略にしたがい匿名組合出資持分を全て譲渡し、両匿名組合を連結の範囲から除外しております。

また、合同会社バロン及びサイトリ・セルセラピー(株)は、連結財務諸表に与える影響が乏しいため、両社を連結の範囲から除外しております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(メディカル事業)

当第3四半期連結累計期間におけるメディカル事業は、医療機器として認可を受けたセルーション遠心分離器と高度管理医療機器クラスⅢとして認可を受けたセルセラピーキットを国内の医療機関へ積極的に販売をしてまいりましたが、前年同四半期の実績を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間のメディカル事業の売上高は127百万円(前年同四半期比24.8%減)となり、営業損益は、営業損失223百万円(前年同四半期 営業損失132百万円)となりました。

(リアルアセット事業)

当第3四半期連結累計期間におけるリアルアセット事業は、匿名組合出資金持分の売却が売りに貢献いたしました。また、当社グループ保有のホテルにおいては、宴会・宿泊売上が前年に比べ大幅に回復いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間のリアルアセット事業の売上高は1,524百万円(前年同四半期比75.2%増)となりました。営業損益につきましては、前連結会計年度に子会社化した公益競技の場外車券場運営を行っている連結子会社の業績不振により販売費及び一般管理費の負担が重く、営業損失176百万円(前年同四半期 営業損失52百万円)を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,173百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,855百万円減少いたしました。これは主に都立大学Ⅰ匿名組合及び都立大学Ⅱ匿名組合の連結除外による販売用不動産の減少及び営業投資有価証券の売却によるものであります。固定資産は12,904百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円減少いたしました。

この結果、総資産は14,077百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,929百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は639百万円となり、前連結会計年度末に比べ355百万円減少いたしました。これは主に都立大学Ⅰ匿名組合及び都立大学Ⅱ匿名組合の連結除外による短期借入金の減少及び長期借入金の約定弁済による1年内返済予定の長期借入金の返済によるものであります。固定負債は10,443百万円となり、前連結会計年度末に比べ851百万円減少いたしました。これは主に都立大学Ⅰ匿名組合及び都立大学Ⅱ匿名組合の連結除外による長期借入金の減少によるものであります。

この結果、負債合計は11,083百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,206百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は2,993百万円となり、前連結会計年度末に比べ722百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は19.7%(前連結会計年度末は21.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	851,558	776,120
商品	161,522	154,019
その他	2,016,082	243,147
流動資産合計	3,029,163	1,173,287
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,412,442	4,292,296
土地	7,426,129	7,426,129
その他(純額)	202,482	272,441
有形固定資産合計	12,041,055	11,990,867
無形固定資産		
のれん	693,077	658,628
その他	49,424	45,008
無形固定資産合計	742,502	703,637
投資その他の資産	194,045	209,762
固定資産合計	12,977,602	12,904,267
資産合計	16,006,766	14,077,555
負債の部		
流動負債		
短期借入金	164,275	-
1年内返済予定の長期借入金	553,392	356,394
その他	277,822	283,544
流動負債合計	995,489	639,939
固定負債		
長期借入金	8,550,792	7,740,653
匿名組合出資預り金	1,035,234	1,082,405
繰延税金負債	1,517,164	1,478,136
その他	191,633	142,615
固定負債合計	11,294,823	10,443,811
負債合計	12,290,313	11,083,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,939,268	2,939,268
利益剰余金	462,800	△259,780
自己株式	△982	△1,183
株主資本合計	3,501,085	2,778,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67	102
その他の包括利益累計額合計	67	102
新株予約権	211,501	211,501
非支配株主持分	3,798	3,895
純資産合計	3,716,452	2,993,804
負債純資産合計	16,006,766	14,077,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	1,039,719	1,651,836
売上原価	414,483	737,921
売上総利益	625,236	913,914
販売費及び一般管理費	921,066	1,429,743
営業損失(△)	△295,829	△515,828
営業外収益		
助成金収入	71,587	22,758
その他	25,144	8,898
営業外収益合計	96,732	31,657
営業外費用		
支払利息	67,841	92,478
アレンジメントフィー	-	25,000
その他	4,036	177
営業外費用合計	71,877	117,656
経常損失(△)	△270,974	△601,827
特別利益		
投資有価証券売却益	85,510	-
負ののれん発生益	214,377	-
その他	-	0
特別利益合計	299,888	0
特別損失		
関係会社出資金売却損	-	107,628
減損損失	-	6,295
その他	-	2,374
特別損失合計	-	116,298
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は 純損失(△)	28,913	△718,125
匿名組合損益分配額	△12,529	△8,093
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	41,443	△710,032
法人税、住民税及び事業税	1,976	1,451
法人税等調整額	△22,229	11,218
法人税等合計	△20,252	12,670
四半期純利益又は四半期純損失(△)	61,695	△722,703
非支配株主に帰属する四半期純利益	411	97
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	61,284	△722,800

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	61,695	△722,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62	35
その他の包括利益合計	62	35
四半期包括利益	61,758	△722,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,347	△722,765
非支配株主に係る四半期包括利益	411	97

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるデューイ㈱は、都立大学Ⅰ匿名組合及び都立大学Ⅱ匿名組合の出資持分を全て譲渡したため、両匿名組合を連結の範囲から除外しております。

また、合同会社バロンは、連結財務諸表に与える影響が乏しくなったため、第1四半期連結会計期間より同社を連結の範囲から除外しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症による影響

当第3四半期累計期間において、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方、収束時期やその影響の程度の見積り及び判断の基となった仮定について、前連結会計年度から重要な変更を行っておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディカル事業	リアルアセット事業	計		
売上高					
メディカル	169,736	-	169,736	-	169,736
ホテル業	-	392,405	392,405	-	392,405
不動産業	-	250,475	250,475	-	250,475
顧客との契約から生じる収益	169,736	642,881	812,618	-	812,618
その他の収益	-	227,101	227,101	-	227,101
外部顧客への売上高	169,736	869,983	1,039,719	-	1,039,719
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	169,736	869,983	1,039,719	-	1,039,719
セグメント損失(△)	△132,671	△52,982	△185,653	△110,176	△295,829

(注) 1 セグメント損失の調整額△110,176千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(重要な負ののれん発生益)

「リアルアセット事業」セグメントにおいて、匿名組合出資したことにより、都立大学Ⅰ匿名組合及び都立大学Ⅱ匿名組合を連結子会社とし、また株式の取得により㈱サテライト名古屋を連結子会社としたことに伴い、負ののれん発生益を特別利益に計上しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、第3四半期連結累計期間において214,377千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディカル事 業	リアルアセッ ト事業	計		
売上高					
メディカル	127,644	—	127,644	—	127,644
ホテル業	—	776,553	776,553	—	776,553
不動産業	—	722,784	722,784	—	722,784
顧客との契約から生じる収益	127,644	1,499,337	1,626,982	—	1,626,982
その他の収益	—	24,853	24,853	—	24,853
外部顧客への売上高	127,644	1,524,191	1,651,836	—	1,651,836
セグメント間の内部売上高又は振 替高	—	—	—	—	—
計	127,644	1,524,191	1,651,836	—	1,651,836
セグメント損失(△)	△223,616	△176,272	△399,889	△115,939	△515,828

(注) 1 セグメント損失の調整額△115,939千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。